２０２６年度

理工たくみ奨学生募集要項

理工留学プログラム給付奨学生(短期留学)

募集要項

(春季)

世界で活躍できる理系人材の育成のため、多くの学生（基幹理工・社会理工・先進理工・理工学部及び大学院理工学研究科の学生）が在学中にグローバルな学習・研究・研修活動が行えるよう支援をすることを目的とする。

1. 出願資格

＜理工たくみ奨学生＞

次の(イ)と(ロ)の両方を満たしている者

(イ)基幹理工・社会理工・先進理工・理工学部、
または理工学研究科前期課程に在学中の学生

(ロ)対象留学プログラム(※)履修者

※学部…ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｽﾀﾃﾞｨｰｽﾞ A、短期留学プログラム

※研究科…海外特別研修

＜理工留学プログラム給付奨学生（短期留学）＞

次の(ハ)と(ニ)の両方を満たしている者

(ハ)基幹理工・社会理工・先進理工・理工学部に在学中の学生

(ニ)対象留学プログラム(※)履修者

※学部…ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｽﾀﾃﾞｨｰｽﾞ ＢⅠ、ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｽﾀﾃﾞｨｰｽﾞ ＢⅡ、ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ

2. 給付金額

＜理工たくみ奨学生＞

国・地域別支給額に準ずる

＜理工留学プログラム給付奨学生＞

国・地域別支給額の半額に準拠する

※ 国・地域別支給額は 3 頁を参照のこと。

※ 給付する奨学金の金額は、理工学術院奨学委員会において査定し、理工学術院教授会もしくは理工学研究科委員会がこれを決定する。

3. 募集人数

10 名程度

4. 出願期間

2026 年 11 月 20 日（金）～ 12 月 11 日（金）17:00 厳守

5. 出願書類

次の(1)(2)の書類を**すべて揃えて**提出してください。

(1)2026 年度理工たくみ奨学生・理工留学プログラム給付奨学生願書

(2)新教務システム（CampusSquare） 単位修得状況照会画面の印刷物
教務/授業関連＞成績＞単位修得状況照会＞過去を含めた全成績

6. 出願方法

出願期間内に、下記 manaba より、出願書類(1)及び(2)の両方をアップロードしてください。

学部生：「基幹理工学部・社会理工学部・先進理工学部・理工学部全学年用」コース＞レポート「2026 年度理工たくみ奨学生・理工留学プログラム給付奨学生出願（春季）」

大学院生：「各種申請書類」コース＞レポート「2026 年度理工たくみ奨学生・理工留学プログラム給付奨学生出願（春季）」

※（1）の願書は本学公式ウェブサイトからダウンロードし、**必ず PDF 形式で**提出してください。

※（2）の新教務システム（CampusSquare）単位修得状況照会画面は、PDF 形式または画像データで提出してください。複数枚になっても構いません。

※上記以外の方法・日時には、理由の如何を問わず出願を一切受付けません。

7. 選考方法

書類審査

8. 合格発表

2027 年 1 月 22 日（金）　新教務システム（CampusSquare）にて発表

9. 採用者について

(1)プログラム終了後、報告書を作成していただきます。所定のフォーマットにまとめ、指定の締切（終了後約 1 カ月以内）までに提出していただきます。詳細は、合格発表時に新教務システム（CampusSquare）よりご案内します。**未提出の場合は奨学金を返還していただくことがあります。**

(2)報告書は、次年度以降の短期留学プログラム参加希望者が閲覧できるように保管しますのでご了承ください。また、次年度以降の参加者の参考資料として、プログラム参加時のお写真もご提供ください。

(3)採用者には、後日広報活動へご協力いただくことがあります。

(4)採用後、留学プログラムに参加しなかった場合には、奨学金を返還していただきます。

【その他特記事項】

(1)他の奨学金との併用を認める。

＊　他の奨学金との併給を考える場合、出願前に、他の奨学金の応募資格や受給要件等を必ず確認し、本奨学金との同時応募・併給が可能か自身で確認してください。

＊　他の奨学金との同時応募・併給が不可能であると判明した場合は、他の奨学金と本奨学金のいずれかを辞退していただきます。

＊　他の奨学金の受給状況により、減額調整をする場合があります。

(2)給付奨学生が次にあげる事項のいずれかに該当するときは、奨学金給付の決定を取消し、すでに給付した給付金を返還しなければならない。ただし、理工学術院教授会（もしくは理工学研究科委員会）がやむを得ない事由があると認めるときは、この限りではない。

1）休学したとき
2）退学したとき
3）学則に違反したとき
4）申請した内容が事実と異なっていたとき

国・地域別 支給額

地域群	具体的な国、地域名	給付金額
第１群	韓国、中国東海岸又は南海岸の都市、及びそれに近くかつ東京からの直行便のある都市とその周辺。台湾、フィリピン、ミクロネシア諸島。	60,000
第２群	上記とインド、赤道以南を除く北半球アジア（モンゴル、インドネシア、ヴェトナム、タイ、シンガポールなどを含む）。ハワイ諸島。	80,000
第３群	米州北部西海岸とその州内。上記以外のアジア（インドを含む）。	110,000
第４群	中米、赤道以北の南米、北米のうち最西部の州を除く各地、オセアニア。	115,000
第５群	赤道以南の南米、ヨーロッパ、旧ソ連、アフリカ、中東、極地など。	115,000

【問い合わせ先】

中央大学理工三学部事務室　庶務・学務グループ　給付奨学金担当

TEL. 03－3817－1742

MAIL. riko-gakumu-scholarship-grp アット g.chuo-u.ac.jp

※上記の「アット」を「@」記号に置き換えてください。

メールアドレスは QR コードからも取得できます。